

第四章 航海、状況

第一節 内地航海、状況

一 江田内至有明湾

(イ) 航路ノ撰定 廣島湾及安藝灘ヨリ伊豫灘ニ通ル諸水道ハ恰モ漲潮流、中央期ナラテ最モ安全ナルコト水道ヲ通過スルハトシ豊後水道ニ於テ水ノ子島燈臺西方ノ航路ヲ撰ミタリ

(ロ) 豫定航路別表(一)ノ如シ

(ハ) 航海経過 十一月二十日午後零時五十分解纜シ(イ)常磐(ロ)八雲ノ順番號單縱陣ヲ制リ出港原速力(ハ)節以下特記ナシ此速カトス(ニ)豫定航路上ヲ進ミ五時十分漲潮流約一哩半ニ逆航シテ(イ)水道ヲ通過シ七時七分佐田ヲ南六五度東ニ一哩ニ見テ豊後水道ニ入ル廣島湾及伊豫灘ニ於テ八偏東次テ北東ノ風力一乃至三ニシテ海上平穩潮流ハ順逆相殺シテ經過順當ナリ豊後水道ニ入りテモ豫定航路上ヲ進ミ豫定如正子ヨリ原速カヲ十哩トシテ午前一時五十分鶴見埼ヲ北七十六度西ニ一哩半ニ見テ太平洋ニ出テ豊後水道ニ於テ北風力ニシテ潮流ハ落潮ノ後半期ナリキ太平洋ニ出テ後風力三乃至四ニ増加セシメ風向ハ依然トシテ北及北西ナリカハ波浪大ナク九時五十分崎鼻燈臺ヲ北六十二度西十二哩半ニ見ル地點ニ達シ豫定航路線ヨリ約二哩餘外方ニ偏セラシムルヲ以テ都井埼約一哩半距テテ通過スル様南西ニ裏鏡シ午後零時五十分八雲ヲ分離行動セシメ常磐ハ一時八分都井埼(八二六)ヲ北十八度東ニ一

九二見爾後豫定航路上ヲ進ニ午後二時三十分豫定錨地ニ投錨ス八雲六作業ヲ終ヘ
午後三時三十分豫定錨地ニ就ケリ

于三目正午位置 大島燈臺ノ南ニ九度東四哩半

錨位 常磐 枇榔島頂ノ北ニ言来突 八雲常磐ノ西五百米突

航走里程 二百三十哩ニ 航走時間 一日一時三十七分

一有明湾至鹿兒島

(一)航路ノ撰定 佐多岬迄ハ海流ノ影響ヲ成ル可ク少シカラシム目的ヲ以テ距

岸ニ哩内外ヲ通過スル様航路ヲ撰定セリ

(四)豫定航路 別表(二)ノ如シ

(一)航海経過 鹿兒島ノ港時刻ノ都合依リ上月一日午後七時三十分拔錨順番号

軍縦陣ヲ出港 出港後火埼迄ハ北西ノ風力ニ七日ノ月夜トシテ微雨アリ展望充分

ナシ火埼ヨリ佐多岬迄ノ間ハ雨止ミ晴天トナリ風力ニ達ス目標ノ識別稍困難ナ

リシ爲距離ニ哩乃至四哩ヲ航セカ殆トシ海流ノ影響ナカキ佐多岬附近ニ於テ約一

間毎時ニ二哩ノ海流ニ感じ上月二日午前二時三十分佐多岬燈臺ノ北七十五度東ニ四哩

見ル地點ニ達セリ鹿兒島湾ヨリ湾内ニ於テモ偏北力ニ風連吹且ツ落潮流

割合ニ強ク毎時一哩半ニ達シ上月二日午前八時三十分齊投錨ヲ豫定錨地ニ就

錨位 常磐 丁場場燈竿ノ北六度東七鏈 八雲 常磐ノ南四百米突

航走里程 七十九哩半 航走時間 十二時三十分

二虎見島至佐世保

(1) 航路ノ撰定 本航海中陣形運動、霧中運動及曳船教練ノ實施セシキ

(2) 豫定航路 別表(3)ノ如シ

(3) 航海經過 十月四日午前八時五分、拔錨臨時変更セル番号(1)八雲(2)常

磐ノ順、單縱陣ヲ制リ出港湾内ニ霧中運動ヲ試ミタルニ兩艦共霧中曳航浮

標不完全ノ為海中ニ潜入セルヲ以テ中止ス午後一時五分、湾外ニ長崎ヲ北七度

西一哩ニ見ル所ヨリ陣形運動ヲ開始シ今三時五分、開闢嶽ノ南三十八度西一哩ニ到

リテ止メ豫定航路ニ復ス出港ヨリ日没頃、偏北ノ風力乃至二夜間北乃至北西風力

二三海上平穩午後五時坊、坊ヨリ午後八時、釣掛埼間於テ南方ニ一哩半ノ流圧ニ感

ジ釣掛埼ヨリ翌朝六時長崎沖ニ到ル間、約一哩半九方ニ偏倚セル外順調ニ經

過レタリ 五日前八時五分、大立島ノ北四十八度東三哩七ノ地點ニ於テ常磐ヲ以

テ八雲ノ曳航ヲ試ミタルニ曳索海底ノ暗岩ニ掛リ目的ヲ達セズ遂ニ十時五分

伏瀬ノ南東ヲ東三哩所ニ於テ曳索切斷セシヲ以テ作業ヲ中止ス午後零時十

五分集合編隊、午後二時十六分佐世保軍港第二区浮標ニ繫留セリ

四日正午艦位 知林島△ノ南四十二度西二哩

五日正午艦位 片島頂ノ南七十二度西三二五哩

八雲浮標 番 常磐浮標十五番

航走運程 二百十哩 航走時間 一日五時五分

四 佐世保 至 青島

(イ) 航路ノ撰定 佐世保港外ニ於テ自差修正ヲ行ヒ小立島南方ニ於テ或

松教練ヲ施行シ次テ大立島江ノ島間ヲ通過シ五島ノ北端ヲ迂回シテ斜ニ對馬

海峡ヲ横ギリ濟州海峡ニ出テ若シ天候ノ都合ニテ佐世保港外ニ於テ或松教

練ヲ實施シ能ガルトキハ此所ニテ行フアトシ次テ華島ト中間ヲ經テ

黒山島ノ北方ヨリ黃海ニ出テ朝鮮島ノ北東方五湮ノ地點ニ直航シ爾後通航

禁止区域ヲ避ケテ青島外港ニ向フアトセリ

(ロ) 豫定航路 佐世保港外ヨリ青島ニ至ル間、豫定航路別表(ハ)如シ(別表略)

(ハ) 航海經過 十月十五日午前八時解纜順番号單縱陣ヲ制リ出港港外ニ於テ列

ヲ解キ各艦自差修正ヲ實施ス此間北西風ニ至リ自差修正比較的時間ヲ費ヤシタル

ヲ以テ或松教練ヲ行ハレトナシ午後三時自差修正ヲ終了シ全五分伏瀬桂燈立標

ノ南半七度西三湮四ニ於テ八雲ヲ合シ豫定航路ニ航進セリ朝鮮海峡ニ於テ北西ノ風

漸次風ヲ至輕風トナリタルヲ以テ東北東半湮ノ逆流ヲ感ゼルノミニニテ極ノテ平穩

ナル航海ナリキ翌十五日午前九時牛島燈臺ノ北半三度東十湮半ニ於テ豫期ノ

如ク或松教練ヲ開始シ八雲或松艦ナリテ常態ヲ段キ何等故障ナク遂行セラ

レ或航約一時間餘ニテ止メ更ニ午後一時十分ヨリ陣形運動ヲ始メ之ト亦一時間

ニテ終リ更ニ北西ニ航進シテ指定教練ヲ實施シ終テ霧中或松艦浮標ヲ

試験スルヲ早本間ニシテ午後六時絶明皓ヲ北半七度八湮七見テ豫定航路上

D
一

7 航進セリ今朝低氣圧中心ハ海州附近ニ在リ漸次東進セシカ午前中ノ北西乃至北
 東ノ至輕風ナリレモ午後ニ到リテ偏南東ノ風力ニ至四トナリ低氣圧ノ東進ト繼西
 進トニ由リ午後六時ハ風向西南西ニ轉ジ氣圧其時三吋ニヨリ漸次下降シ初テ天候
 不良ニ向ヒ来リ次テ降雨アリ竹島燈光ハ時々明滅シ且他ノ島嶼ヲ認ムル能ハズ
 艦位ノ測定甚ガ困難ナリシモ黒山島ニ近ヅク頃其大山顶ヲ認ムル事ヲ得タルヲ以テ艦
 位ヲ確定シ得タルガ納明嶼トノ間ニ於テ南五十九度東方ニ每時三哩偏流セシノラ
 レタルヲ知シテ十四日午前一時ニ西部標準時ニ改メ今日正子トナシ黒山島大ノ北々東
 四哩ヨリ黄海ニ入リ此時晴雨計最低ニ三吋一六ニ下リ其昇騰ヲ初ムト共北々西
 ノ風益々急激トナリ全然荒天ノ模様ヲ呈シ午前一時ニ到リテ北風力七艦ノ横動五
 度ニ達セリ正子ヨリ正午迄ノ間ニ風漸ク爲圧流セラルトテ南五十五度東ニ十五哩ミシテ
 毎時實ニ二哩ニ相當セリ茲ニ於テ正午ヨリ原速カヲ十哩ニ増加セシガ風向ハ依然
 北西乃至北カ六乃至五ヲ下ラス正午ヨリ午後六時迄ノ間ニ更ニ南東ニ九哩毎時一哩半ノ圧
 流ヲ受テタリ當日午前及正午ノ天測ハ稍困難ナリシモ午後ノ天測ハ充分ニ信賴シ得
 ル程度ニ在リレテ午後六時ヨリ北四十九度西ニ度減シ明朝到達ノ地點如何ヲ察
 シタリシガ爾後士時間内ニ於テ南十五度東ニ七五哩即チ毎時〇六哩ノ速度ニ達シ爾
 流ニ感ゼタルノミシテ午五時六時朝達島燈光ノ南八十三度東六五五哩ニ達シ爾
 後大公島及小公島ヲ航見途中ヨリ第十艦隊中ノ二艦ノ出迎ヲ受ケ其御回
 導ニテ通航禁止區域ノ北側ヲ航行シ午前九時四十分青島外港豫定錨地

ニ投錨セリ

正午艦位

十二日 片島頂ノ北三度西二哩

十三日 太郎島頂ノ南十度西三哩

十四日 北緯三十四度五分 東經百二十五度五分

錨地

常磐 青島棧橋端ノ南十度西九鍵 八雲常磐ノ南十度東粟

航走哩程 五四・六哩 航走時間 三日一時四十分

五、青島至威海衛

(一) 航路ノ撰定 出港後通航禁止區域ヲ避ケテ東航シ小公島附近ニ高千穂遭難者及青島方面ノ戦死者ノ平魂遙拝式ヲ行ヒタル後對抗照準稽古聯合測距教練及遠距離旗號信號教練並緊急一齊回頭運動ヲ行ヒ、千里島附近ニ達シタル後一直線ニ南東高角ニ航シ爾後陸岸四五哩ヲ接航シテ目的地ニ達セントス

(二) 豫定航路 別表(イ)ノ如シ

(イ) 航海經過 十月十九日午前九時青島拔錨順番号單縱陣ニ第十上艇隊ニ送ラレ出港午前十時龍山ノ南四哩地點ニ達シノルトキ遙拝式ヲ奉行シ次テ諸教練ヲ行ヒ、東航シ午後一時五分腰島岬ノ南五十九度西六十七哩ニテ展開シ豫定ノ作業ヲ行ヒ午後四時五分千里島ノ南々西ニ九哩ニ達シ順番号單縱陣ニ復シ全五時原速カラ九哩トシ豫定航路上ヲ進ミ翌日午前

0287

一時南東高角燈臺、南五五度東五五哩ヨリ北航ス十九日午後八北、風力一ミテ海上
 甚シク濛氣アリタルモ視野ハ可成廣ク海上平穩ニテ航海平易唯沿岸潮流影響ヲ
 受テ常ニ少量死方陸岸ニ偏流セリタルニ過ギザレバ山東半島東岸ニ於テハ風ハ北西力
 ニナリ漸次強吹シ潮流亦逆ニシテ其強度ヲ増サントス傾向見ヘカ午前四時ヨリ原速力
 フ十節ニ増加セリ午前四時四十分山東高角燈臺ヲ西四哩ニ見テ半島ノ北岸ニ出ツルヤ
 風向西北西力ニ増加シ依然逆潮遭遇シテ進航シ午前八時三十分威海衛西口ニ錨
 地ニ投錨セリ

錨地

常磐

黄島信号竿、北五度東五鐘

八雲

常磐北五十度東四百米

航走埋程

一九三哩

航走時間

二十三時三十分

十九日午位置

腰島岬、南二十五度西五八哩

(一)威海衛ニ於ケル錨地要

威海衛入港北東、風三乃至四連吹シ陸上ノ往復不便ナリシテ

以テ入港、翌三日午前七時五分抜錨劉公島南側轉シ午前時五分單錨泊トナス全地ハ

偏北風ニ對シテ極ニ安全ナリ

錨地

常磐

劉公島鐵道棧橋、南七十六度西二八鐘

八雲

常磐、西方四〇〇米

航走埋程

一二哩

航走時間

三十六分

威海衛至大連及大連至旅順

(イ)豫定航路 別表(イ)ノ一及ニ如シ

(ロ)航海経過 十月二十日午後四時五分抜錨逆巻號ヲ出港全四時四十分港外ヲ順

番号軍縦陣ヲ制リ次テ午後六時ヨリ夜間陣形連動ヲ行フト甲分間ニシテ直ニ北航大連港

ニ向テ南乃至南西風力四乃至五順風ヲ受ケルカ正子ヨリ半速トシテ初至前四時十分ヨリ

微速方トシ然トシ全五時ニ既ニ南三島燈臺西涯半ニ達セシカ大連湾内ヲ遊ナシ午

前時ヲ奏大連防波堤内ニ双錨泊ラセリ

錨位 常磐 船錨大煙突ノ北六度半東二理航錨ニ北六度東一五涯

八雲 常磐ノ西方四〇〇米

航走湮程 九五六理 航走時間 十六時八分

十月二十日午前九時十分大連抜錨順番号軍縦陣ヲ以テ出港帽島ノ北方ヲ経テ旅順面航

シ午後時ヲ奏旅順外港ニ投錨セリ

正午艦位 大江頭ノ南三度東三三涯

錨位 常磐 老虎尾燈台ノ南三度東一千米

八雲 常磐ノ東四〇〇米

航走湮程 三三四理 航走時間 四時三十三分

(ハ)大連旅順港灣ノ情况水路誌記載ノ外特記スルモノナシ大連入港當日ヨリ十年未

稀ナル寒氣襲来シ攝氏零下二度ニ達セタリ

七旅順至仁川

(イ) 航路ノ撰定 旅順ヲ五月三日夕刻出港翌元且裏長山列島ヲ通過シ海洋
 島ヨリ小青島ニ直航西水道ヲ經テ百午後時頃仁川ニ入港セリトテ航路及速カヲ決定セリ
 (ロ) 豫定航路 別表(イ)ノ如シ
 (ハ) 航海經過 五月三日午後六時五九分出港順番號軍艦陣半速カヲ豫定航路
 ヲ東航シ午後七時五十分南三山島燈臺南嶺東三湮ノ地點ニ達ス北乃至北東ノ風カ
 五乃至六ニ達ストモ天候晴朗航海順當ナリ翌六年元且生則六時五分ヨリ原速カトナシ全
 三山分先祿島頂ヲ北三度西五湮ニ見テ通過シ午前八時ヨリ原速カヲ十湮増加シ哈仙水
 道次々長山東水道ニ入り今時五分分水道ヲ出テ海洋島ニ向テ午前七時五分海洋島頂ノ
 南幸五度西八湮ニ達ス午前中ハ偏北ノ風カ三乃至五定吹セシモ海上比較的ニ平穩ニシテ潮
 流ノ影響ハ著シカラス海洋島ヨリ南東直ニ小青島ニ向テ偏北ノ風カ三乃至五湮ニ煩調ニ經
 シ午後九時五分小青島燈臺ノ南幸五度西八湮ニ達セリ午後七時ヲ以テ中央標準
 時ノ正子トス二月午前四時五分到リ航路ニ本徳島船艙ニ北格列飛島燈臺ヲ認メシカ
 此項ヨリ時々飛島アリ時トシ此等燈光ヲ見失フコトナリ六時十五分本徳島燈臺ヲ北幸五
 度西五湮ニ見テ豫定航路タル北七三度東ニ向針セシモ天候晦濛トナルキヲ慮リ比較的
 熟知シ東水道ニ向フコトナシ爾後東水道ニ向ヒタリ爾後水道内ノ潮流ハ稍急激ナル
 漲潮ナリトモ臆ラシク推算セシムコト差違ヲ認メス午前九時ヨリ土時迄急激ナル順
 潮ヲ投錨スル不利ヲ慮リ半速カトナセシモ土時ヨリ再ハ原速カ(十湮)ニ復シ午後
 零時五分仁川外港ニ投錨セリ

正午艦位

一月一日 北緯三十一度五十六分東經百二十三度十二分

一月二日 八尾島燈臺ノ北四十八度東六十九哩

仁川錨位

常磐 小月尾島ノ南六十五度西七鐘、八雲常磐ノ南方四。米

航走哩程

三三八六哩 航走時間 一日十六時三十九分

(二)仁川港ノ情况 内外港間航路ノ浚渫及内港ノ設備等ノ関シテハ大体水路誌

記載ノ通りニシテ特記スベキモノナシ

一月五日ハ潮流ノ伴ニテ流水厚サ數吋ノモ、海面數哩ニ亘リテ去来スラ認ム

八仁川至鎮海灣

(一)航路ノ撰定 狹水道ハ昼間ニ通過スル様西水道ヲ經テ南下シ七登島ノ要カヨリ入口

浦ヲ通過シ長竹水道ヨリ港内島ノ南方ニ出テ三島ノ北方ヲ經テ鴻島ニ向テ航路ヲ撰

定セリ

(四)豫定航路 別表(8)ノ如シ

(ハ)航海經過 一月七日午前九時分逆番号ヲテ出港次テ開距離六百米順番號單縱陣ニ

テ西水道ニ向テ最初微弱ナル順潮ナリシカ後ニ逆潮トナリ半渡ヲ通過スル頃ハ殆んど四

哩ノ逆流ヲ感ジタリ西水道ヲ出ツルニ間モナク飛雪未襲展望不良トナル常距離トナシ

霧中ニ航路標ヲ見キテ豫定航路ヲ南下ス風圧及潮流ノ大ナル擾亂ヒレモ幸ニシテ午

後三時十五分及四時十五分ハ短時間死晴トシ見タルヲ以テ艦位ヲ確定スルテ午後六時

十分公瓦島燈臺ノ南幸慶東一五哩見テ南十度西ニ定針其後降雪甚ダク北西

0291

ノ風益々烈シク力六ニ達シタリ之蓋シ黄海ヨリ朝鮮中央ヲ横断セル低氣圧ノ爲ニ生ジタ
 ル現象ニシテ午後六時降極ニ付テハ氣圧ヲ示シル由ル九時危候ヲ慮リ南ヲ五度西ニ變針シタ
 ルが午後十時辛ウツテ青島燈光ヲ認得テ其北ヲ度西七五哩ニ在ルヲ確ソ得タル以テ南ニ
 十度西ニ變針シ以テ明朝略ホ七登島附近豫定ノ地點ニ達シ得ヘト推定シテ南下セリ海上
 依然荒々續テ翌朝午前時七登島燈光ヲ認得テ午前時六分全燈其屋ヲ北七五度
 東七五哩ニ認メ間スナク降雪再ニ酷シク展望者シノ不長トナリカハ八浦通過ヲ中
 止シ濤水道ニ向フテナレ九時五分雪晴ニ間ニ蕎麥島ヲ認メ四哩ヲ距テ通過シ終ニ
 ヤ々降雪甚カカリガ濤水道ニ臨ム頃小止ミナリ午後一時五分水道ヲ通過シ漸次天
 候恢復シ前夜来ノ難航海比シテ極メテ平靜ナル航海ヲ續ケテ豫定如ク經過シ翌九日
 午後零時四十分縣洞豫定錨地ニ投錨セリ

正午位置

七日小忽島、西二四哩 八日小陽門島、北六十二度西三四哩

九日草里島、南九度西九哩

錨位

常磐信號杆、南四度東四五。米 八雲常磐、南東四〇。米

航走課程

三九三。六哩 航走時間 二日三時四十八分

九鎮海灣至舞鶴(島前至由)

航路ノ撰定

加徳水道ヲ出テ金山港外ニ達シ候補生ヲテ港内ノ状況ヲ見學セリ途中
 對抗砲戰演習續テ十節對スル編隊行走成績調査施行ノ上島前赤灘口

ニ直向翌日午後一時頃別府湾ニ仮泊、黒木神社及鷹岐神社参拜、同夕抜錨翌日正午頃舞鶴ニ入港セントス（豫定航路表参照）
 航路並氣象ノ實況

一月三日午前八時分抜錨、加徳水道ヲ出テ諸教練ノ為適宜行動正午金山港外ニ達ス豫定作業実施ノ上午後六時絶影島古碓山ノ北廿度東四十三哩ヨリ北七十八度五東ニ定錨赤灘口ニ直向ス午後時ヨリ原速力十節トナシ翌四日午前八時島前焼火山ヲ北六十五度東ニ九哩ニ認ム此ノ間由時間南東方ニ約七哩圧流セラル此日天氣快晴晴雨計三〇・六西北西乃至三ノ風アリ遠望木ナリ夜半ヨリ風力漸ク加リ四乃至五ニ達ス晴雨計漸次下降降雪来リ鎮海地方ノ連日快晴ナリシ天候ハ茲ニ変シテ山陰日和ノ特徴ヲ現出セリ赤灘口ニ近キレ頃ヨリ深層子ナク吹雪断續的襲来シ前路ヲ塞キ且西北西風ノ伴フ高浪狭路ヲ激シ赤灘口ノ進入危険ナルヲ認メシ為變錨正午木路口ニ入ル吹雪益々濃密トナリ遂ニ後續艦ヲ見失フニ至リ別府湾ニ入ル能ハス午後。時ヲ五分西離逐次投錨仮泊ス

錨位 唐橋鼻 北二十度東
 文覺山 南七十五度西
 水深 千七百尋
 底質 礫

航程 二三二哩六
 航行時間 二十八時間二十分

翌一日午前錨地ヲ別府湾ニ變更ス

錨位 見附島東端 北十度西六鐘二

水深十九尋
底質 殻 礫

航程 二哩三 航行時間 三十三分

午後四時五分抜錨、同五時十分本路口ヲ出テ南十度五東ニ定鍼經テ岬ノ北三哩ニ
向テ西風力五時々降雪アリ午後七時原速力ヲ十節トナス二日午前一時頃山陰沿岸ニ
漸次接近スルニ從ヒ降雪烈シク視界狹少ナリ午前四時辛クテ經テ岬燈光ヲ南方
約四哩ニ認メヨリ雪中ヲ舞鶴湾口ニ向テ隱岐經テ岬間東ノ北每時平均一節ノ流速
ヲ感ス午前六時舞鶴湾ニ到達ス途全ク陸影ヲ認ム能ハス入湾至難ナリキ
舞鶴港内海面帯々薄氷積雪ニ埋マル午前七時五十分一番浮標ニ繫留ス
本航海ニ於テ降雪ハ洋中ニ少ク沿岸ニ多キヲ實驗セリ

航程 一四二哩七 航行時間 十五時二十五分

可、舞鶴至安下庄

ハ航路ノ撰定

三月八日下関海峡ノ潮候尤ノ如シ

早朝瀬戸西流ノ始マリ 午前七時三十五分

同日午後標的組立作業ノ爲成ル可ク早ク安下庄ニ入港ヲ要ス故ニ午前六時六連着
午前七時ト七時五分ノ間ニ於テ東流ノ末期即チ弱ナル順潮ニ乘テ海峡スルヲ利便
トシ但、早朝下関海峡ハ常ニ霧霧ノ憂アルニ當テ濃霧航路ヲ閉塞スルカ如キ
事稀ナク章往來帆船亦對ノ煩累少キ安全ナル好時機ナリ且恰月齡十六ニテ

0294

海上視界大ニテ大瀬附近迄編隊航行ニ維何等ノ不安ナレ舞鶴六連間言埋
山陰沿岸於テ北逆風海流並艦底汚穢ニ考察レ平均實速力ヲ七節石トシ四時
間半ヲ要ス之ニ途中運動作業時間トシテ時間半ヲ加味シ舞鶴出港時ヲ六時前十
時ト定ム舞鶴軍港ヲ出テ午後一時分經岬ノ北三哩ヲ北九度西ニ定針地藏崎
ヲ八哩五出雲北端ヲ五哩五隔テ航シ翌朝日ノ岬ノ北六哩ヲ南六度西ニ變鍼見島
ヲ右舷六哩隔テ翌日午前一時分岬角島ニ達シ該島ヲ約六哩隔テ廻航蓋井
島燈台ノ西三哩ニ向ヒ午前六時六連島燈台ノ東六鐘ニ達シ以後別紙通峽方案
予定鐵路ヨリ航行シ早朝瀬戸通過後原速力ヲ十節トシ午後三時安下庄ニ入港セトス
(予定航路表参照)

四) 航路ノ實況

二月六日午前九時五十分離標今十時三十分舞鶴灣口ヲ出シ灣外ニ於テ溺者救助救
練ヲナス今十時十分宮津灣口ニ達シ天橋見學午後障形運動ヲ行フ三時八分經岬
燈台ヲ南三哩ニ見テ北九度西ニ定鍼翌朝三時十分地藏崎ノ北九哩ニ達ス七日
午前十時三十分杵築ニ入り大社遙拝式ヲ行ヒ後展開昼夜諸訓練ヲ行ヒ今日午
前時五分角島ニ達ス經岬ヨリ地藏岬ニ至ル間及日ノ岬ヨリ角島ニ至ル間ニ乃三
ノ西風アリ海上和浪實速力毎時平均七節トシテ逆風ノ影響ヲ石節トスルハ海流ハ
極メテ微弱ナラ知レリ殆左右ノ偏差ナシ午前四時十分蓋井島燈台ノ西三哩
ニ達ス半速力トナシ午前六時六連島燈台ノ東方予定地矣ニ達シ予定鐵路ハ

0295

午前七時五分早鞆瀬戸通過 今七時三分原速力十節トナシ午後三時十分安下庄ニ

投錨ス

錨位 甲ノ山 嶽山一線

北ノ西 水深土尋五
西ノ南 底質 泥

航程 四〇三哩ニ

航行時間 五十三時十六分

下関海峡通過ノ實況

海峡上空一帯 霧霧アリ黒雲低ク月影暗シ六連島東側ニ三隻後泊入峽船
船アリ

午前六時 平瀬通過

約一節ノ順潮

今 六時五分 鳴瀬通過

殆憇流（ノ弱ナル東流）

今 七時五分 早鞆瀬戸通過

約一節ノ逆潮

今 八時 七分 部埼燈台ヲ北五十四度西八十二度

福浦灣ヨリ出帆ス五隻ノ帆船アリ海峡兩岸ニ繫留セル者數ク帆船ハ未ダ巻セテ航路
清浄ニシテ三隻ノ汽船アリタルノミニ隻ノ水路嚮導船ヨリ頗ル手易ク通
過ラザリ早鞆瀬戸ノ東ニ於テ八時ニ順流ニ乗リ初メ帆船中央及南水道ヨリ帆走シ
来リモノ十餘隻アリシカ當隊早鞆通過ニ機先セルモノ障害ヲ蒙ラザリキ
海峡内ニ於テ門司海岸大小幾クシニ場ヨリ吐出ル煤烟霧霧トナリ朝霧ト共
満空ニ蔽ヒ視界漸ク一哩内外ナリキ
（一）氣象ノ實況

山陰沿岸ハ往航ノ際ニ比シ天候甚静穩ナリ晴雨計ニ〇、〇内外ニシテ乃至三ノ西風連吹シ海上和浪アリ角島附近ニ於テ暫時驟雨交ハ至リテ直ニ晴ル内海ハ海上極ノテ平穩偏東風輕吹小春日和ナリキ

下関海峡通航方案

大庭時 八雲艦長 齋藤七五郎

大正六年八月廿日練習艦隊八雲常磐岩村練習艦隊司令官指揮ノ下ニ舞鶴ヲ安下庄至ル航海ノ途次下関海峡ヲ東方ニ通航セトス 通航方案ヲ左ノ通定ム
一通航時刻ノ撰定

(1) 潮候

(a) 八月廿日 齡十六日ニシテ大潮強潮ノ時ナリ

(b) 當日門司明神鼻ニ於テ高低潮時轉流期ノ概略

午前 四時 低潮 潮高比 〇.1
 七時 三十分 西流始マル
 十時 三十分 高潮 潮高比 〇.5
 午後 二時 三十分 東流始マル
 四時 三十分 低潮 潮高比 〇.2

(註) 殆ど建流ナシ然トモ轉流期ノ前後約十分間ノ其速度約節過キス

(c) 海峡内各部ニ於ケル高潮時ノ差

部崎 青浜 門司崎ヨリ 十五分 早シ
 壇之浦 門司崎ヨリ 五分 早シ
 外浜町 門司崎ニ同シ

彦島検査所 門司崎ヨリ 十分 晩シ

(d) 大瀬戸 旧其次兵衛若附近潮流ノ轉換期

午前八時

(10) 氣象

(10) 元来早朝の霧多し時にして霧全海峡を塞ぎ通航甚危険ナルトアリ午前九時頃以後

(11) 海峡に霧多し可トスルヲ
(12) 土月を除く外四季に通シ東風流行ス冬季最猛風ハ西北西或ハ西風力九ナリ

(13) 水深
海峡航路上最浅水部ハ部埼ノ南東方約二哩半ナル幅ヲ有スル四号尋ノ帯ナリ

而シテ通航時ハ恰高潮半ミレシ水深少ナク三三三吹アルヘシ

本艦舞鶴出港時

吃水 前部 後部

故ニ水深ノ餘祐約一尋アリ

(11) 保安上ノ要件

(1) 霧霧ノ妨害ナキ時ヲ撰ムコト

(2) 越潮時ニ近キ微弱ナル逆流スハ順流ニ乗ルニ似シ但シ前者ハ不意ノ危険ヲ遭過スル場合

後進ノ効力ヲ期スルニ於テ並投錨後艦尾ノ振レ廻ハリヲ防止スルコトヲ宜キ航路ヲ

備込蛇行ノ易ク後者ハ舵ノ効力不充分ナリ然レトモイ弱ナル潮流ニ対シテハ行船上ノ

難易大同小異ナリ
(3) 潮高増加ノ時機ヲ可トス即チ万一坐洲ニテアルニ容易ク浮上ヲ期待シ得ヘシ

(4) 夜間ノ航過ハ白昼ニ比シ安全且容易ナリ即チ日没後間モナク海峡内帆影ノ跡ヲ絶チ

早朝迄水路極メテ清浄ナリ蓋シ経路ト自信トヲ要ス

以上ノ諸項ヲ綜合シ併テ本隊ノ行動作業ニ基ク前後航海事情ヲ考慮シ當日早

前六時六連島燈台ノ東方到達シ(日出七時八分)午前七時乃至七時半早朝瀬戸ヲ通

過セトス但シ霧霧ノ懸念ハ免ルルカラス
二 海峡速力及舵角ノ擬定
イ 弱ナル順潮乗シ潮流転換期早朝瀬戸ニ達スルヲ以テ行船上當隊通劣速力ヲ

以テ適當ナリトス

原速八節 半速六節 微速四節

但し何時ニモ十節ヲ出シ得ル様汽力ヲ保有スルヲ要ス

舵角當隊ノ基準舵角ヲ以テ適當ナリトス 十五度

三、通峽準備

舞鶴出發前及航海中実施事項

(a) 舞鶴汽笛ヲ手入シ能ク鳴響セシムルコト

(b) 舵取装置ノ精密ナル検査舵角調整手入及注油ヲナシ舵機変換装置ニ支障ナカラ

(c) 速力通信器ヲ充分手入試験シラク

(d) 羅針儀自差ヲ測定シラク (最近測定シラリ)

(e) 惰力ヲ実験シラク (最近試験シラリ)

(f) 海圖及水路誌ヲ遺漏ナク照合シラク (舞鶴鎮守府文庫ニ於テ行メリ)

(g) 下ノ関警察署及門司港務部ニ對シ豫メ當隊司令部ヨリ八日午前六時半ヨリ七時迄

ノ間ニ高瀬附近ニ到達編隊東航ヲ予定シキ航路ノ警戒方依頼ヲ受ス

四、通峽前實施事項

(a) 前後喫水及傾斜ヲ検測シラク

(b) 西舷錨長下準備ヲナシ浮標索十五尋ヲ付シラク

(c) 中甲板六時砲ヲ引上リ其他ノ諸砲ハ銃ヲ艦首尾一杯ニ旋廻シ禁止鍵ヲ掛ケラウト及

諸砲門及舷窓ヲ閉鎖スルコト

(d) 諸短艇ハグラツチニ卸シ禁止鍵ヲ掛ケラウト但し西舷救助艇ハ艦内ニ振向テ釣リえん塔

ナシラク

(e) 艀外ニ突出物ナカラシム

(f) 小艇ニ炭水ヲ補充シ汽釀シラク

(g) 諸移動物ヲ固縛シラク

- (イ) 船長 索通シテ...
- (ロ) 潜水器出方用意ヲナシ...
- (ハ) 各彈藥庫及倉庫ノ結気及排気...
- (ニ) 下甲板以下ノ諸防水扉蓋ヲ閉鎖...
- (ホ) 必要ニ臨ミ防水扉ノ閉鎖セシム...
- (ヘ) 使用セサル各扉庫ハ通峽前悉ク密閉ス...
- (ニ) 揚錨機ハ所要ノ蒸気ノ通シ直ニ使用ノ準備ヲナシ...
- (ロ) 發電機ハ豫備トシテ他ノ百ヲ用意...
- (ハ) 電燈ノ故障ニ応スル油燈ノ準備...
- (ニ) 全力駆水ヲ要スル諸機ハ予ノ後...
- 四 通峽中 諸員ノ配置
- (イ) 甲板部 諸員
- (ロ) 艦長 運用ヲ掌ル
- (ハ) 副長 ハ艦内一般ニ注意シ特別配置ノ最行ヲ期ス...
- (ニ) 航海長 ハ艦内ニ艦位ヲ固キ且ツ航路ヲ示案ス...
- (ホ) 出入港部署ニ係ル諸員ノ配置ニ就ク...
- (ヘ) 艦長 佐少尉ハ標船員ノ側ニ在リ...
- (ニ) 中甲板 揚錨機ハ中甲板ニ在リ...
- (ロ) 船中 諸部署ノ排水使用ニ即応...
- (ハ) 出入港部署ニ係ル諸員ノ配置ニ就ク...
- (ニ) 側他船ノ接触ニ備フ
- (イ) 信号員及操舵員ハ本艦狭水道通過...
- (ロ) 機関部員
- (ハ) 出入港配置ニ就ク

五豫定鐵路

目標	方位	巨離	磁路	航程	記事
六連島燈台	西	〇、〇、六二	南	一、〇、〇	舩瀬桂燈塔標高7
和又良島△	東	〇、〇、六一	南	一、〇、〇	相ヶ谷山ト大山鼻一線高7
中瀬標竹ノ子島旗竿	東	一、〇、〇	南	一、〇、〇	
彦島高嶺山直南樹山	東	一、〇、〇	南	一、〇、〇	
原金山嶋嶺山底鼻	東	一、〇、〇	南	一、〇、〇	
頭山嶋嶺山底鼻	東	一、〇、〇	南	一、〇、〇	
鳴瀬立標	北	四、二、〇	北	一、二、〇	精標灯燈台高7
日和山著雲門司塔	北	〇、九、六	北	一、二、〇	鹽浦燈台高7
壇ノ浦燈台	北	〇、一、七	北	一、二、〇	赤色浮標ト塔標高7
火山△壇ノ浦燈台	北	〇、一、七	北	一、二、〇	赤色浮標ト塔標高7
金伏嶺立標古城山△	北	〇、一、七	北	一、二、〇	赤色浮標ト塔標高7
満珠島頂	北	〇、一、七	北	一、二、〇	赤色浮標ト塔標高7

以後中ノ測東端浮標ヲ約右舷百米突ニ保テ航
 部塔ヲ北五十度西ニ見ル矣ニ違フ航程ニ六八
 (註)基準航角十五度ニ對スル新鐵路巨離九ノ如シ
 二矣 一、二、八
 六矣 二、四 八矣 三、二

二安下庄至大阪
 航路ノ撰定
 來島海峽ヲ通過シ途中飯沼曾午後大阪築港内ニ碇泊セントス
 二月十六日來島海峽ノ潮候左ノ如シ

0301

低潮

午前十時三十分

懸流

今 土時三十分頃

正 午 頃

懸流或ハイ弱ト順流ニ乗スルノ通峽時刻ヲ正午ト定メ午前六時安下ヲ出港ス来島海峽水路ノ廣濶ナル潮勢イ弱ナル且初航路(中水道ニ學年時ハ通過セシメナリ)ナルヨリ西水道ヲ撰ミトス 通峽後常航路ヲ東航シ薄暮鍋島北東方ト尋見線内ニ仮泊ス波節岩附近ハ其ノ南側航路ヲトル翌朝六時拔錨午後四時三十分大阪築港口ニ達シ指定浮標ニ繫留セトス(予定航路表参照)

回航路ノ實況

二月十者午前五時五分拔錨午前九時釣島水道正午来島海峽ヲ通過ス平郡水道ヨリ釣島水道通過後迄落潮流ニ遭フ来島海峽ハ強懸流ナリ浮磯北方及大下瀬ハ南方ニ来島及三原西瀬戸ヨリ順潮ニ乗リ帆走シ来リシ帆船群集西走スルニ遭フ引キ桂燈立標北側及来島中水道南側ニ漁船ノ群アリ西水道ハ同瀬ナリキ午後四時十五分粟島北方ヲ通過ス今六時分鍋島北東方ニ仮泊ス

錨位 小浜島 一五六ノ 南七〇度西一哩ニ 水深十一尋五底質 土砂

航程 九四哩九 航行時間 十二時五分

後泊時此ノ附近落潮流(東流)盛リ来島鍋島間順潮ニ乗ス
翌十者午前六時拔錨午前七時原速力九節トナス今八時三十分小豆島地藏崎通

D 十一

0302

過此間落潮流乘ス午後一時江崎燈台北一湊連六漲潮流ノ初潮ミテ順潮ニ
 乗ス初ノ帆船大群集ニ遭フ午後三時五分大阪築港口ニ達シ今三時五分三
 番浮標ニ繫留ス

水深 六尋
 底質 泥

航程 七八里一
 航行時間 九時五分

大阪築港内ニ就テ

築港口ノ中央ヨリ棧橋突端燈竿ニ正向スルハ紅黒航路浮標ノ中央ニ導クヘシ

三番浮標要目

- 一 沈錨 四噸
- 二 浮標 四噸
- 三 錨鎖 二吋左
- 四 浮標 四噸
- 五 錨鎖 二吋左

浮標附近安治川河流及潮流複雑ナル影響ヲ受ケ流向不規ナリ築港内ト
 雖西方ニ曝露スラ以テ冬期偏西強風席ニ流行シ嵐波荒レ静穩ノ日稀ナリ

三 大阪至鳥羽

航路ノ撰定

途中十時間ノ乙教練運轉(十五節五)施行宮崎沖ノ島間標柱ヲ一往復セトス
 午後一時大阪發午後四時ヨリ運轉開始同夕速力試驗ヲ終リ翌朝六時神島ノ
 南南東八湊ニ常磐ト合同七時五分鳥羽加布良古水道ニ入泊セントス
 日、御岬ヲ三湊、市江崎ヲ五湊、潮岬挫野崎ヲ三湊小島ヲ七湊隔テ、夜航
 鳥羽錨地ノ港万全ト尾張出シテ避クルトニ由リ加布良古水道ヲ撰定セリ

0303

(予定航路表参照)

(四) 航路ノ實況

二月十日午後。時五分離標全二時七分築港口ヲ出ツ逆番号ノ停航行
暫時ニテ解列ス午後四時十五節トナス全四十分友島水道通過 全四十分
十五節五トナス午後五時五分標柱間航走ヲ終リ予定航路ニ就ク全十時
十五分潮岬通過翌朝三時小島燈台ノ南東八湮ニ達シ午前六時會合莫於
テ常磐ト合同全七時十分予定錨地ニ投錨ス

錨位 行者山 南十五度西 水深 十四尋
白埼燈台 北六度東 底質 砂

航程 二二九哩ニ 航行時間 十八時十五分

(三) 氣象ノ實況

大阪ヨリ日ノ御岬迄西風三乃至四日ノ御岬ヨリ大島迄北西風四、大島以後北風
四 天候晴、海上和浪アリ

(二) 鳥羽錨地ニ就テ

冬期、錨地トシテ加布良古水道ノ天候異変ナキ限リ甚安全ナリ

三 鳥羽至清水

(一) 航路ノ實況

二月十日午後〇時五十分接錨演習作業ヲ行フ御前埼ヲ五湮隔テ、夜航シ

0304

翌朝土時清水ニ投錨ス(予定航路表参照)

錨位 最勝閣、北一四五〇米 水深 十三尋
底質 泥

航程 一九哩七 航行時間 二時十五分

(四) 氣象ノ實況

晴雨計 二九、八四内外天候晴、北西四乃至五ノ風連吹ス

西清水至横須賀

(一) 航路ノ實況

三月二日午後三時拔錨、演習作業ヲ行ヒ、予定航路上ヲ航ス神子元島ヲ

三湮、大島孔ヶ埼ヲ四湮、劍埼ヲ二湮隔テ、夜航ス三日午前七時甲秀横須

賀庫港三番浮標ニ繫留ス

航程 一〇八哩六 航行時間 十六時四十分

(二) 氣象ノ實況

駿河湾ニ於テ西風力五乃至六波浪高シ伊豆半島ヲ廻リ、頃ヨリ風向北西ガ

風波漸次収リ静穏トナレリ

0305

西表島

自江田内至有明湾豫定針路表

日時	変針地		航程	累計	記事
	目標	方位			
22 ^日 1 ^時 P.M.	江田内	浮標	—	—	江田内(兵)開時(22日) 高潮 7 ^時 25 ^分 A.M. 1 ^時 15 ^分 P.M. 低潮 7 ^時 15 ^分 P.M. (諸島及沖家室-----35分) 吳日没 5 ^時 32 ^分 P.M.
	湾口	—	—	2.0	
	笠磯(39)	S 56°W	1.7	3.0	
	四郎三郎山	S 10°E	1.4	4.6	
	中瀬桂燈立標	正右	0.18	5.3	
	小黑神島頂	S 35°E	1.0	7.2	
	白石桂燈立標	E 1/2 N	0.65	11.8	
	西五番桂燈立標	N 55°E	0.7	20.3	
	横島南端	N 25°E	0.9	23.6	
	力 埼	S W	1.2	29.8	
	穂 埼	N 73°W	1.35	32.1	
	根ヶ藪桂燈立標	N 50°W	0.65	35.2	
	伊賀藪桂燈立標	N W	0.9	45.2	
22 ^日 11 ^時 30 ^分	佐田岬	S 50°W	4.0	78.9	
	水子島燈台	正右	1.75	102.3	
	鷹見 埼	正右	2.4	108.5	
	大島燈台	正右	7.7	200.7	
	都井埼(816)	N	2.7	214.7	
	荒 埼	正右	0.95	220.6	
23 ^日 8 ^時 P.M.	志布志権現島	N 10°W	1.55	229.0	

細島開時
22^日 4^時 45^分 P.M. 23^日 5^時 55^分 A.M.
23^日 5^時 20^分 P.M.
{ 佐賀湾.....+ 1^時 25^分
佐賀湾.....+ 40^分
山川湾.....+ 50^分
23^日 日出 6^時 50^分 A.M. (略算)
日没 5^時 14^分 P.M.

備考 1. 原速力出港後 23日5子迄8哩後10哩
2. 日時算出ハ潮海流影響ヲ見積リテラス

0306

可航線!!

自有明湾至鹿兒島 豫定針路表

日時	目的地		針路	航程	累計	記事
	目標	方位 距離				
8:00 P.M.	志布志泊地	— —	As Regd	1.5	1.5	日出 5 ^h 58 ^m 日没 5 ^h 15 ^m 細島潮時 (月齡七日) 一日午後高潮 11 ^h 0 ^m 二日午前低潮 4 ^h 40 ^m シ午後高潮 0 ^h 25 ^m [佐田岬 + 30m 山川港 + 50m 鹿兒島 + 40m] 原速力 8節 大隅海峡ニ於ケル漲潮時ニ於テ海流 影響ヲ蒙ルニ極メテ勤クテ見込
	杵御島南端	W 1.0	S 4° E	10.2	11.7	
	火 埼	N 55° W 2.0	S 5° W	12.6	24.3	
	觀音 埼	N 40° W 1.8	S 63° W	19.1	43.3	
	佐田岬燈台	N 6 W 2.4	N 55° W	3.4	46.7	
	△ 上	E 6 N 2.3	N	5.2	51.9	
	立目 埼	正船 2.3	N 35° E	11.1	63.0	
	小坂台埼(797)	正船 2.5	N	3.3	66.3	
	知林島(281)	W 1.8	N 19° W	19.5	84.8	
	神瀬桂燈台標	E 6 N 0.85	As Regd	2.2	87.0	
	鹿兒島錨地	— —				

0307

三本林川

自麻児島至佐世保豫定針路表

日時	針地		航程	累計	記事
	目標	方位			
10月4日 9 ^時 A.M.	麻児島錨地	—	As Req	2.2	月齡九日 麻児島潮時低潮 8 ^時 40 ^分 A.M. 佐世保潮時 高潮 4 ^時 25 ^分 P.M. 5 ^時 35 ^分 A.M. 低潮 1 ^時 10 ^分 3 ^時 41 ^分 25 ^分 (阿久根 — 4 ^時 45 ^分) (額島 — 0 ^時 40 ^分) (長崎 — 25 ^分)
	神瀬柱燈立標	E ⁶ N	S19°E	18.5	
	知林島(281)	W	S20°W	6.7	
	山川(397)	N50°W	WSW	5.0	
	長崎	N ⁶ W	W	3.7	
	閑閑嶽	N ⁶ E	WNW	17.6	
4 ^時 30 ^分 P.M.	坊岬燈台	N30°E	N49°W	38.7	
	釣掛埼燈台	E	N	83.5	
10月5日 9 ^時 A.M.	小立島	W	N40°E	7.2	
	片島頂	S ⁶ W	E	2.7	
	白瀬燈台	S	S49°E	2.0	
	向後埼信号竿	N28°E	N46°E	1.1	
	全上正統	—	As Req	5.0	
	佐世保指定浮標	—			

0308

別報目

自佐世保港外至青島 豫定針路表

日時	針路		高度	磁針路	航程	累計	記事
	目標	方位					
12月 12日 7 ^h PM.	大立島燈台	E	2!0				佐世保出港後針路適宜此島西方海面 二於増差修正及測定於小立島 南方海面=至或船被或船被練ヲ 施行大立島江島間通過程一向ヲ 十二月月齡十七日 志味午後低潮4 ²⁵ m 全高潮10 ¹⁰ m 島水通午後高潮4 ²⁵ m 全高潮5 ⁵⁵ m 上飯子島 1 ⁵⁰ m 7 ¹⁵ m 黒山島 2 ⁴⁰ m 4 ⁴⁰ m 白根島間ENE平均1/4節海流ヲ感ス 14日午後一時到西部候時ヲ用ニ遊 12日午後三時到 14日午後三時到 15日午前初潮9 ¹⁰ m 低潮1 ¹⁰ m 青島 日 本 設 (略算) 12日 日没 5 ²⁴ m 13日 日没 7 ²⁴ m 14日 日没 5 ²⁴ m 15日 日没 4 ³⁰ m 16日 日没 7 ¹⁵ m
12月 13日 6 ^h AM.	龍岐島燈台	N40°W	2!5	N23°W	21!5	21.5	
13日 6 ^h AM.	白瀬燈台	S	10!0	N85°W	21!0	42.5	
14日 5 ^h PM.	総明島(154) (N. 154 from R.S.)	正航	6!0	N74°W	128.0	170.5	
14日 6 ^h AM.	可居島(黒山島)大山	正航	5!0	N64°W	62.0	232.5	
15日 7 ^h AM.	塔連島燈台	正航	5!0	N59°W	235.0	417.5	
	小公島	正航	2!0	N75°W	16.5	484.0	
	イルチス角	N38°W	2!0	W	9.7	493.7	
11日 AM.	指定錨地	—	—	As Req	4.8	498.5	

0309

自青島至威海衛

自青島至威海衛 豫定針路表						
日時	針地		航程	累計	磁針	記事
	標目	方位				
十九日 9 ^h A.M.	青島 錨地	—	—	—	—	一 潮時(十九日 月滿 廿四日) 青島十九日午前高潮 11 ^h 40 ^m 十九日午後低潮 6 ^h 50 ^m 嶗山口 " 10.40 " 午後 5.45 老龍頭 午前 10.0 " 3.40 增海灣 " 9.20 " 3.00 蘇門島 " 7.50 廿日午前低潮 2.10 石頭灣 " 8.30 " 2.55 裡島灣 廿日午前高潮 9.55 " 3.25 馬蘭灣 " 5.45 " 0.15 威海衛 " 5.25 廿日高潮 0.10 二 日出没 (略算) 十九日 日出 4 ^h 30 ^m 二十日 日出 7 ^h 00 ^m 三 小公島十里島間 於 測距線及架 忘一有運動ヲ施行ス 四 十里島到着 時間並一天候都合ニ 原速力ヲ適宜増加スルヲ要ス
	灰泉角	NNE	0.7	As Req	1.1	
	龍山(126°)	N29°E	4.45	ESE	2.9	
	小公島	S	2.0	E	9.0	
	千里島	NNW	2.5	N78°E	42.2	
	南東高角燈台	N50°W	7.2	N68°E	69.0	
	山東高角燈台	正航	5.0	N18°E	34.0	
	海驢-島頂	S60°W	3.75	N26°W	7.5	
	劉公島 鷹標	S20°W	1.4	N80°W	27.0	
十九日 9 ^h A.M.	威海衛 錨地	—	—	As Req	8.0	

0310

圖表第六

日時	變針地矣			磁針路	航程	累計	記事
	目標	方位	巨萬				
二十二日 7 ^h P.M.	威海衛錨地	—	—	As Req	2.5	2.5	二十二日午在威海衛高潮時 9 ^h 0 ^m 二十二日午到大連 9.15 潮高 6.8' 二十三日日出 9 ^h 8 ^m
	Outer I. 主標	W	0.5	N 80° W	85.5	88.0	
	黃白嘴	正航	1.25	As Req	5.0	93.0	
二十三日 9 ^h A.M.	大連港錨地	—	—				

圖表第七

日時	變針地矣			磁針路	航程	累計	記事
	目標	方位	巨萬				
二十二日 9 ^h A.M.	大連內港	—	—	As Req	9.0	9.8	二十二日午到大連高潮時 10 ^h 30 ^m 潮高 9.6 旅順高潮時 11 ^h 00 潮高 6.4 大連港外於子自正午正午測定於 0 ^h 30 ^m A.M. 南口山島燈台 56.0 其外餘取旅順向 旅順錨地 雷聲光亮燈台 南 20 度 東 800 米 八雲塔 南 400 米
	南三山島燈台	E 6° N	6.0	W 6° S	10.2	20.0	
	小平島釣魚角	正航	1.3	S 89° W	11.0	31.0	
	橫珠岩 (Lutin RK)	N 40° E	0.9	As Req	1.0	32.0	
	旅順錨地	—	—				

0311

別紙第十

自津順至仁川(築長山列島經由) 豫定鐵路表

日時	目的地			磁針路	航程	累計	記
	目標	方位	距離				
10月31日	津順 錨地	—	—	No Regt	1.0	1.0	津順計一泊高潮 3 ^h 25 ^m 大連(大浦口) 2 50 一日午寄 3 55 築長山列島 2 20 海 伴島 2 00 一日日出(先鋒島) 1 50 一日日没(築長中央) 4 35 一日午泊一泊中央標作時一泊正子 大連築長三泊高潮 2 10 一日日出(木須島) 1 50 仁川一日午泊高潮 2 20 一日日没 6 5 11 50
	樺 珠 岩	N	0.5	S 85° W	15.2	16.2	
	帽 島	正 航	1.1	E 6° N	12.0	28.2	
	南三山島 燈台	正 航	2.2	N 63° E	34.0	62.5	
	Round I. (200)	正 航	2.8	N 43° E	8.5	71.0	
10月1日 AM	岩他島 Rocky Is.	S 87° W	1.3	N 87° E	8.6	79.6	
	大嶺島 標	N 35° E	1.0	E 6° N	2.5	82.1	
	小嶺島 標	正 航	0.7	S 72° E	4.0	86.1	
	入倉島 標	正 航	1.5	S 86° E	127.0	209.1	
	小嶺島 燈台	正 航	12.0	S 46° E	72.4	281.5	
	木須島 燈台	正 航	3.5	N 73° E	14.5	296.0	
	麻島 (704)	正 航	3.0	N E	6.5	302.5	
	仙甲島 南端	正 航	2.6	水邊島 統航路	35.7	338.2	
10月1日 PM	仁川 錨地	—	—				

自仁川至鎮海 豫定鐵路表

日時	目的地			磁針路	航程	累計	記
	目標	方位	距離				
9月 AM	仁川 錨地	—	—	水邊島 統航路	31.0	31.0	仁川七日日出 1248 日没 5-01 一日午泊高潮 4 30 濟南 2 20 一日日没 10-40 3 52 一日午泊高潮 5-15 3 51 一日日没 11-20 5 51 外嶺島 潮時 仁川-1 3 50 古群山 潮時 〃〃〃 1 50
	文甲島 (825)	N 43° W	3.2	S 22° W	20.0	51.0	
4月 30日 PM	龜島 燈台	正 航	2.2	S 14° W	92.5	154.0	
8月 AM	七美島 燈台	S 6° E	20.7				

0312

	七香島燈台	正 航	2.3	S 50°E	20.5	175.2	大黒山群島 八日 八日午前高潮 10 位南 7-15 午後 " 10.55 " 7-50 所定塔 " 10.45 " 4-40 九日 午前 " 11.40 " 5-20 三島(巨文島)八日午後 9.40 " 3-35 九日 午前 " 10.35 " 4-15 鎮海湾 " " 9.25 " 3-35 本島八日 出 7.40 ~ 6.40
	小果島	N 52°E	0.7	S 27°E	9.4	184.6	
	山依島(263)	S 76°E	1.95	S 76°E	3.1	187.5	
	鉢火山	N 9°E	1.9	N 83°E	4.4	191.9	
	"	"	"	Ap Recd	7.0	198.9	
	山依島(263)	N 58°E	1.1	S 83°W	3.4	202.3	
	薪島(579)	正 航	1.25	S 15°E	4.3	206.6	
	晚 峯	正 航	1.4	S 20°E	5.6	212.2	
	鳥 島(22)	正 航	0.6	N 2°W	2.3	214.5	
	大石島(26)	正 航	1.15	N 38°E	4.2	218.7	
長竹島南	大石島	N 31°E	1.25	N 40°E	4.5	223.2	
	独巨島(39)	正 航	1.25	N 46°E	3.5	226.7	
	岩島(162)	正 航	1.9	S 65°E	2.9	229.6	
8.6 P.M.	鹿門島燈台	正 航	1.2	S 5°E	18.8	248.4	
	且里島(33)	N E	2.2	S 80°E	5.1	253.5 (149.1)	
10.16 P.M.	海岩(50)	正 航	2.4	E	46.7	253.5 (263.3)	
	周不里島(106)	正 航	2.5	N 73°E	59.8	251.1 (249.5)	
	大竹島(178)	正 航	1.05	N 42°E	20.0	274.1 (262.5)	
	草里島南端	正 航	0.6	N 11°E	15.0	289.1 (277.5)	
	Chemil R.P. 燈台	S W	600m	N 50°W	6.1	292.4 (284)	
	釜山西端	N 60°E	0.5	N 85°W	1.0	298.4 (282)	
10.18 P.M.	鎮海湾地	—	—	N 55°W	2.2	398.4 (402.6)	
				N 60°E	2.2	402.6	

0313

鎮海湾九日 出 7.34
E 波 5.31

鎮海湾地
本島 鎮海湾 燈台 100m
入 常 燈 1.5 E 400m

九数四

自鎮海至舞鶴(島前經由)豫定航路表

日時	針地		磁針路	航程	累計	記事
	目標	方位				
30 ⁰ a.m.	鎮海鋪池	—	—			
	釜島△	N60E	0.84	S70W (瑞文島頂)	2.20 2.24	2.20 4.44
	水道標燈標	S10W	0.30	S30E (船橋)	1.00	5.40
	龜島南東端	E船	1.02	S30E (船橋)	6.00	14.43
	大竹島△	W	0.95	S30E (船橋)	2.78	17.21
	東頭末燈台	N10E	0.85	S30E	13.6A	30.89
	能影島燈台	N	2.00	N45E	5.20	36.09
2-70 p.m.	能影島端山△	W	5.00	N40E	197.00	232.09
31 11-0 a.m.	島前中島高峯△	N73.5E	2.75	(船橋)	2.75	235.84
	文島山頂	N	0.87	N73.5E (船橋)	0.72	236.56
	大山頂	S87W	0.71	N73.5E (船橋)	1.35	237.91
1.0 p.m.	見附島東端	N60N	0.55	(船橋)	1.39	239.30
5.0 ⁰ p.m.	假治地校場	—	—	(船橋)	1.14	240.44
	大山	S87W	0.71	假治地校場	1.14	241.58
	唐橋集	E	0.81	S73W	0.68	242.26
5.25 p.m.	木路ヶ崎	N50E	2.02	S50W (船橋)	2.75	245.01
7.20 a.m.	能岬燈台	S	3.25	S78.5E	107.50	352.51
	歸嶺岳	W S10W	2.63	S85E	9.59	362.10
	博奕集	E船	1.48	S14W	9.50	371.60
11.30 a.m.	指定標-停留	—	—	(船橋)	6.40	378.00

(運力) 八節
 原速 八節
 日三十時八時の至日
 午五時二時八時迄
 十節 (1月 廿)
 一月三十日
 (期 廿)
 鎮海 30 (午) / 20 p.m.
 釜山 3 / 35 p.m.
 島前 津浦 37 (午) 3-45 a.m.
 (午) 3-45 p.m.
 能影 1 (午) 4-55 a.m.
 (日出迄)
 境 1 (出) 5-35
 舞鶴 1 (出) 7-8
 舞鶴 1 (出) 6-57

0314

第十

自舞鶴至安下庄豫定航路表

日時	目録	方位	距離	磁針路	航程	累計	記事
	一番浮標	-	-	御崎岬	6.00	6.00	(速力) 八節
	博奕岬	E	1.25	氣流航路	2.92	15.92	八節
	捕鰯岳	S 60 W	2.42	N 10 E	9.04	24.96	八月五日(月) 八時(日) 出帆
	經ヶ岬燈台	S	3.00	N 35 W	10.50	35.46	(西後)
	角島燈台	S 5	6.00	N 90 W	2.50	37.96	原速 十節
	角島燈台	S 88 E	6.00	S 60 W	113.50	251.46	(月 速) 14
	高井島燈台	E	3.00	S 10 W	2.20	253.66	二月六日(朝候)
	大連島燈台	S 10 W	1.70	S 50 E	9.04	262.70	舞鶴(港六日候) 9:00 a.m.
		W	0.63	S 10 E	1.70	264.40	津山(港七時) 8:55
	部行燈台	N 5 1/2 W	1.00	津山航路	16.50	280.90	出帆七時(港) 8:55
	本山坊(42)	N	5.00	S 50 E	8.28	289.18	大連(港) 8:55
	小祝島	N	2.40	S 25 E	38.80	327.98	濱田(港) 6:30 a.m.
	天田島(22)	NN W	1.00	S 89 E	6.10	334.08	萩(港) 8:00 a.m.
	手群島	S 6 E	1.55	N 60 E	6.60	340.68	油谷(港) 5:40 a.m.
	安下坊	N 32 W	1.01	N 75 E	6.55	347.23	内司坊(港) 10:35 a.m.
		S 67 W	0.68	N 75 E	1.15	348.38	三洗(港) 11:35 a.m.
9:00 a.m.	Yuu 坊	NE 0 E	0.60	N 41 E	4.78	353.16	大原(港) 12:05 a.m.

山陰沿岸航行中西乃至北西、強風吹、雲重、行遅、且海流ヲ弱クシ
 時刻舞鶴經岬間、原速カテ七節五ト、經ヶ岬、角島間ハ七節、角島、下関間ハ七節五ト、
 下関以後安下庄迄ハ九節七五ト計トセリ

0315

別表第十

自安下庄至大坂 豫定針路表

月時	針路		目	磁針路	航程	累計	記
	目	方位					
15	安下庄	—	—	S 35 E	1.00	1.00	(運力)
	安下埼	W	0.75	S 15 E	1.00	2.00	原速 八節 行速 四節
	吉島頂	一線	—	S 59 E	—	—	(月齡) 24
	吉島本山	(S 59 E)	—	(大磯嶽端)	2.95	4.95	十六日 (潮候)
	伊賀嶽土標	一線	—	E	1.50	6.35	沖家島十六日(夜) 9-90
	大水無嶽南端	(S 42 E)	—	N 45 E	11.15	17.50	津島島 9-55
	沖家島(611)	N 45 W	0.92	N 64 E	6.56	24.06	來島岬 10-35
	小市島頂	正船	0.95	N 35 E	0.87	27.93	荒流 11-30
	和崎燈台	—	1.00	N 46 E	11.69	39.62	荒流 正午頃
	波美鼻△	正船	1.10	(津島岬)	2.34	42.00	粟島十六日(夜) 5-00
	伊賀立標	一線	—	(小豆島)	—	—	高松港十七日(夜) 7-40
	コノエ立標	(S 64 E)	—	(大坂)	—	—	小豆島 (夜) 11-45
	浮磯立標	一線	—	(大坂)	—	—	大坂 (夜) 10-20
	浮磯立標	(S 57 W)	—	(日出没)	—	—	(日出没)
	浮磯立標	一線	—	(津島岬)	2.24	44.24	吳十六日(夜) 6-55
	浮磯立標	(S 57 W)	—	(津島岬)	2.24	44.24	内海中部(夜) 5-48
	浮磯立標	一線	—	(津島岬)	2.24	44.24	北地(夜) 6-49
	浮磯立標	(S 23 W)	—	(小豆島)	0.52	44.80	神戸(夜) 5-44
	浮磯立標	一線	—	(馬島△)	0.52	44.80	備考
	小島三島岬	(S 47 W)	—	S 39 W	0.20	45.00	安下庄一東船間一區潮
16	小島ビヤノ鼻	N 69 W	0.54	S 13 E	0.60	45.60	原速力七節五ト檢定
	馬島サビ崎	N 72 E	0.41	(津島岬)	—	—	馬島一岬岨
	今治燈台	W	1.20	(大坂)	1.95	47.95	原速力八節ト檢定
				E			鍋島以行原速力七節

0316

	亀老山	N/W	1.73	1.72	49.67
	高井神島北端	正航	0.95	N61E	12.78 62.45
3-4-22	六島	正航	1.33	N74E (石橋)	14.54 76.99
	高見島 神宮森	S33E	1.50	N74E (石橋)	6.58 83.57
	波節岩燈台	正航	0.28	N70E (碓島燈台)	3.90 86.47
	本島カブラ崎	N30W	0.77	N71E (龜山)	2.72 89.19
	本島 (667)	正航	0.55	N69E	0.77 89.25
	本島龜山島	N	0.70	S49E (石生崎)	1.13 91.39
	小島島南端	N/W	0.50	N30E	2.08 93.17
6-15-22	〃 北端	W65	1.00	投錨側	1.33 84.50
17 6-4-22	夜泊地	—	—	NAAE	— —
	大槌島環	正航	0.75	N74E (大槌島)	3.45 98.35
	柏島 (242)	〃	0.88	N74E (小島)	4.48 102.83
	男木島燈台	正航	0.68	N77E (地蔵崎)	2.41 104.24
	大槌島 (253)	〃	0.93	S61E	3.71 107.95
	地蔵崎	正航	1.47	E	5.37 110.32
	大角島燈台	N/W	2.20	N72E	7.25 120.57
	江崎燈台	N	1.00	N70E	33.66 154.23
	手磯立標	N	0.95	N74E (大槌島)	3.82 158.05
4-3-22	大坂島港口	—	—	N74E (大坂島)	16.80 194.85
					16.80 196.40

0317

第11号

自大阪至鳥羽後定針路表

日時	針路		方位	距離	磁針路	航路	累計	記事
	目	標						
2月1日	高	標	—	—	適宜	1.40	1.40	(運方)
	築	港口	—	—	S15W	1.00	2.40	八節
			S15E	1.00	S47W	28.20	30.60	四節
	大	島燈台	正航	1.10	(流路2線)			推測時間=12:40時=至1
			E	2.85	S15W	0.85	31.45	+ = 12:40時 航行
	東	島標柱間	—	—	S10E	1.00	49.45	(再航)
	沖	島△	E	2.00	磁針			大阪 = + (運方) 12:20 12:20
12:40pm	日	御崎燈台	正航	2.50	S15W	13.30	62.75	由大阪 (運方) 6:15
	市	江崎(24)	N30E	4.80	N35E	20.00	82.75	和歌山 (運方) 6:55
10:20am	潮	岬燈台	正航	3.30	N65E	19.80	112.55	御坊 (運方) 6:30
	樫	野崎燈台	〃	3.00	N80E	7.50	120.05	周知島 (運方) 6:35
2月2日	小	島燈台	〃	7.20	N55E	67.50	187.55	大島 (運方) 6:25
5:30am	神	島燈台	NNW	2.00	N28E	18.70	206.25	濱島 = + (運方) 7:11
	菅	島燈台	N35W	1.82	(磁針172)	7.00	213.25	鳥羽 (運方) 7:15
7:15am			N8E	1.60	(行路4)	1.25	214.50	神戸 = + (運方) 6:42
					校路			津 = + (運方) 6:30

第11号

自鳥羽至清水後定針路表

日時	針路		方位	距離	磁針路	航程	累計	記事
	目	標						
2月1日	校	碇	—	—	N85E	1.25	1.25	(運方)
	菅	島燈台	N35W	1.82	N61.5E	2.35	3.58	八節
	神	島△	N10E	5.24	(流大山)			四節
	御	前崎燈台	N30W	5.30	N88E	65.40	68.98	(再航)
					N32E	27.15	96.78	6節

0318

有馬山	正航	4.60	N10E	4.60	101.23	御前崎一日(出) 8-10 a.m. 清水 (出) 9-25 津二日(出) 1-20 清水一日 (出) 6-17
三保燈台	W	1.75	通直	3.76	150.8	
長瀬岡	N	0.8	控鉤			

原航十日 自清水 三横須賀 豫定航路表

日	時	針	方位	距離	磁針航	航程	累計	記
		波	錯	—	N66E	0.70	0.70	(注) 八節
		真	埼	N70	E	1.68	2.38	分速 四節
		三保	燈台	N70	S12E	27.00	29.68	平均 4.5
		石室	燈台	E	S66E	12.70	42.38	(節候) 4
		御子元島	燈台	N	N49E	25.40	68.48	清水 = 0 (出) 7-50 p.m.
		大島	風早埼燈台	正航	N57E	25.30	93.78	下田港 = 0 (出) 4-50 a.m.
		劍崎	燈台	正航	N33E	17.40	111.18	金目湾 (出) 3-55
		海標	燈台	W	N5E	2.55	113.73	控鉤 (出) 4-0
		觀音	燈台	S	N14W	2.4	115.97	(出) 4-10
		第三梅屋	燈台	正航	N61W	3.11	119.08	清水 = 2 (出) 5-50
		猿島	末端	N	S28W	1.39	120.46	横須賀 = 0 (出) 6-10
		放波	島頂	N20W	通直	1.00	121.46	時刻 實速七節 4.5 分上
		指定	停船					

0319

第二節 外國航海準備

一 船体兵器及艙裝品、修理

(帶巻)

昨年有特別任務ヲ結了シ吳ノ帰港以來候補生室ノ新設後部海圖室ノ移轉原基羅針儀ヲ知型ニ変換並各所ノ諸修理ヲ行ヒ今年八月中ニ全部完成セリ

二 信號及暗號書類

少尉候補生練習並ニ整備ノ任務、爲各部ヨリ貸與ヲ受ケタル書名及數量ハ別表(一)ノ如シ

三 水路用計器

會計規則ニ定メタル少尉候補生練習用及特ニ貸與ヲ受ケタル水路用計器ノ品名及數量ハ別表(二)ニ示ス通りニテ吳出港前ニ搭載セリ

四 水路圖誌

昨年十月小濱留後横須賀入港セル際内地航海必要ナルモノ又外國航海出發前横須賀磯石中外國航海要スルモノ水路部ヨリ借用セリ其品名及數量別表(三)ノ如シ

五 帶品

從來比較的頻繁各種ノ任務服タル關係上毀損ノ程度著キ各種備品整理上幾分五年度豫算ニ追加ノ請求ヲ行ヒタル内地外國航海共特ニ準備セルモノナシ掌帆船匠兩部於テ貸與ヲ受ケタル品名及數量別表(四)ノ通りトス

(別表一) 信號及暗號書類借用數一覽表

0320

品名	數量	記事
海軍信號書 艦隊運動程式 海陸信號書 秘密電信暗號書 輕便電信暗號書 同盟艦隊信號書 同盟艦隊秘密暗號 密約電信暗號表 同盟艦隊電信暗號書 密約電信暗號及 其使用法 別表(三) 兵器借用數一覽表	七部 四部 四部 四部 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一部 一部 部部部部部部部部部部	候補生練習用 外國航海二付
自記晴雨計 自記寒暖計 檢流儀 星球儀 バサイクメーター	一 一 一 一 一	

0321

<p>圖書名 海軍海圖 日本水路誌 第一卷 日本水路誌 第二卷上 日本水路誌 第二卷下 日本水路誌 第三卷 日本水路誌 第四卷</p>	<p>(別表三) 水路圖誌借用數一覽表 甲 内地航海前借用ノモノ</p>	<p>海上風力計 海軍最高最低寒暖計 秤水器 甲板時計 六分儀 六分儀 水銀盤 大形三杆分度儀 六分儀 通常寒暖計<small>(横森式)</small> 通分儀</p>
<p>數量 一 七 二</p>	<p>數量(冊)</p>	<p>一 八 四 一 六 六 二 七 一 一</p>
<p>圖書名 日本水路誌 第五卷 露領沿海州水路誌 第六卷 支那海水路誌 第二卷 支那海水路誌 第三卷 支那海水路誌 第四卷 支那海水路誌 第五卷上</p>	<p>(後補生練習用) 火藥庫檢温用 次室將校練習用</p>	<p>候補生練習用</p>
<p>數量 一 一 一 一 一 一</p>	<p>數量(冊)</p>	<p>0322</p>

支那海水路誌 第壹卷下
 全 第六卷上
 全 第六卷下
 全 第五卷上
 全 第五卷下
 支那沿岸水路誌 第一卷
 全 第二卷
 全 第三卷
 東叢島水路誌 第一卷
 全 第二卷
 ベンガール東側水路誌
 水路誌附録 第一卷
 大洋航路誌
 日本沿岸航路誌
 日本近海航路誌
 航海表
 タビス太陽真方位表
 バードウード太陽真方位表
 タビス時角表
 全 Wall 高度表
 追補

— — — — —
 = = = = =

高度表 三一六
 追補
 アクイノ氏 表
 燈 臺
 大正五年海軍航海年表
 大正六年海軍航海年表
 東洋燈臺表 上卷
 全 下卷
 日本水路誌 第三卷上追補第一
 全 第三卷下追補第一
 支那海水路誌 第一卷追補第一
 全 第二卷追補第一
 氣象觀測法
 部外秘南洋群島航海報告集第三

— — — — —
 — — — — —
 一 一 二 二 二
 一 一 五 五 四 四 四 一 八 二 二

China coasters tide book and nautical pocket manual

乙 (外國航海前借用モノ)

0323

圖書名	數量(枚冊)
海軍海圖 特種海圖	三 五 六〇
The nautical almanac Pilot chart of the Indian Ocean June 1915	一
Dec. 1916	二
Wind and current chart for Pacific - Atlantic Indian Ocean	一
Quarterly current chart for the Pacific Ocean	一
Pilot chart of the North Pacific Ocean	一 (冊)
Eastern archipelago Pilot Part II	一
Supplement	一
Eastern archipelago Pilot Part III	一
Supplement	一
British Columbia Pilot Vol II	一
Supplement	一
Alaska and Bering Sea Pilot	一
Supplement	一

0324

W.C. of Central America and U.S. Steamship
 Supplement
 Admiralty List of Lights 1916 part VI
 Part VII
 Tide table 1917
 British Columbia Pilot part I
 Supplement
 Pilot chart of the South Pacific Ocean
 軍艦金剛北太平洋航海報告 (明治二十六年刊)
 軍艦比叡北米沿岸及布哇爾航海報告 (明治二十七年刊)
 軍艦比叡北米西岸及布哇爾航海報告 (明治二十七年刊)

(別表四) 借用需品一覽表

甲 掌帆之部

品名	數量	摘要
浴槽	一枚	借用需品より借用
釣床	一四〇枚	
釣床	七〇枚	
釣床	一四〇枚	
釣床	七〇枚	

0325

<p>機同暖洗手水折全全衣全手契 掛簾燭鉢大子大注桶濯椅面 乙丙乙</p>	<p>品名</p>
<p>七枚 七枚 一四枚 二七個 六二個 九九個 七九個 四三個 三〇個 四〇個</p>	<p>數量</p>
<p>機一脚各一枚完 四枚候補生室用、枚更衣所並斷用 机一脚各二個完 候補生用 候補生食器室用 增加員用（但手飾） 內有完候補生用器完生室隊兼終手 掛文 候補生七十名、討二分 庫樂隊兼終手貸与 候補生用</p>	<p>摘要</p>

<p>防政萬淡萬枚釣 艦文國文國國 物萬艦國艦泊信命括 大書書書書衫紐 乙 船匠ノ部</p>	<p>四四四四四 部部部部部 七〇組</p>
<p>佐世保需品庫、借用 横須賀需品庫、借用</p>	

0326

一航海準備ニ関スル事項

(1) 候補生望用貸與品
 八月下旬横須賀出港前準備セシ物件ノ如シ

(八雲)

<p>甲 板 分 時 計 六 分 儀 全 銀 盤 水 三 分 度 大 形 機 一 週 間 雙 眼 普通 鏡</p>	<p>信 號 科 貸 與 兵 器</p>	<p>机 全 提 手 洗 水 衣 喫 見 輕 洗 燈 燭 鉢 注 函 具 取 煙 服 面 眼 掛 燈 燭 鉢 注 函 具 取 煙 服 面 眼 乙 丙 乙 甲 小 大 乙</p>	<p>品 名</p>
<p>個</p>		<p>組 個 枚</p>	<p>數 稱</p>
<p>五 一 一 六 六 二 七</p>		<p>四 七 二 一 一 一 一 一 五 四 九 四 〇 四 〇 六 三 〇 六 六</p>	<p>數 量</p>

0327

<p>善通海軍海國博物 燈 氣象觀測 China Coast's tide book and Nautical Pocket Manual 1916</p>	<p>燈 氣象觀測 臺</p>	<p>今 ボル高度表 The Newest Navigation Art and Astronomy Table by Aquino. 進補 印 六 四 度</p>
<p>冊 1 1 1 1 1</p>		
<p>一 七 二</p>	<p>— — — —</p>	<p>— — 二二</p>

0331